あぶたん つうしん

263 Go!

仙台南部流域治水出張所だより～♪

発行日 ：令和8年1月29日
発　行 ： 国土交通省　東北地方整備局　仙台河川国道事務所　仙台南部流域治水出張所
〒989-2441　岩沼市館下1丁目2番9号　☎0223-22-2801 FAX:0223-22-2802

ごけんぼり　あぶくま
五間堀川と阿武隈川

こちらは阿武隈川下流域の地図。
五間堀川をピンクで色づけしてみたよ。
おや？2つの川がくっつきそうなところを発見！
ここには何があるのかな？



五間堀川ってどんな川？

柴田町の山間部を源流とする全長約20kmの川。
土地の高低差の少ない流域（柴田町槻木・岩沼市）では、阿武隈川と同様、昔からはん濫に悩まされてきたっちゃ。

五間堀川の水は肥沃な水田地帯（槻木耕土・名取耕土）に欠かせないものの、市街地や工業団地を貫通するため河道の拡幅がむずかしい上、大雨によるはん濫時の経済的損失が大きく、はん濫が起こる前に五間堀川の水を阿武隈川に流すよう、明治時代から改修が繰り返されてきたっちゃよ。

五間堀川が増水!!　その時、押分水門・排水機場では…

【阿武隈川の水位が低い場合】



【阿武隈川の水位が高い場合】

1 水門を閉じる



2 樋門を開けて ポンプで排水



五間堀川の水位が一定以上に上がると、川の水が自然に越流堤を越えて押分分水路に流れ込むつくりになっているよ！





排水量毎秒２０㎥のポンプを２台配備。
（小学校のプールが約１０秒で満タンに）



排水能力 東北最大級

押分排水機場では
水門と**排水ポンプ**のコンビネーションで
洪水を防いでいます

洪水から五間堀川流域のくらしを守る

押分排水機場で排水ポンプ確認点検を行いました

令和7年12月18日、排水ポンプ確認点検を行いました。年に1度の大がかりな点検で、国土交通省（仙台河川国道事務所・仙台南部流域治水出張所）が宮城県・岩沼市・名取土地改良区及びポンプシステムメーカーの皆さんと連携して、準備期間を含めると数日間に及ぶ点検となります。



※地理院地図に位置等を追記して掲載

水門や樋管は本来の用途によって管理者が異なります。
それぞれの管理者に点検貯水への協力をお願いします。

【準備】
五間堀川内の水門や樋管を閉じたり開いたりして、 排水ポンプが稼働できるように水をためます。
ポンプ点検に必要な水量を確保するのに3～4日かかります。

その間、急な大雨で川があふれないように水位監視を怠らないっちゃ！



五間堀川の水位が上がると、川の水は
押分排水機場付近にある越流堤を超えて
押分排水機場内の押分分水路に流れ込みます。
押分分水路内で貯水し、点検に備えます。

分水路への流入が多すぎる時は、排水機場の樋門から水を逃がします。

【排水ポンプ確認点検開始！！】
12月18日9時30分、点検開始。ポンプを稼働させる条件をひとつひとつクリアしてシステム制御を解除していきます。
操作をするのは岩沼市の運転管理操作員のお二人。今回の点検のほか毎月の点検も行っています。また、大雨時には排水機場に詰めてくださる心強い存在です。
操作員以外の関係者も各持ち場で機器運転状況を確認します。





異常ナシ

各関係機関が調整し準備を整えて臨んだ今回の排水ポンプ確認点検。
ガスタービン及びポンプの稼働ならびに各ゲートの開閉を主とする動作点検と、ポンプ稼働に連なる除塵機や計器類・地下タンク等の設備点検。これらすべてを無事に終えることができました。



まだある五間堀川の治水施設

・四日市場排水機場（柴田町（土地改良区）管理）
押分排水機場の上流にあります。
大雨時に五間堀川の水を阿武隈川へ排出します。

・赤井江遊水池・赤井江排水機場（宮城県管理）
押分排水機場の下流にあります。
大雨時に五間堀川の水を赤井江遊水池に誘導し、太平洋へショートカットして流します。



巡回展 開催中だっちゃ～



『川をきれいにする児童図画・ポスター』巡回展が2月27日まで開催されています。

ぜひ足を運んでみてけろ～♪

■入選者作品巡回展示予定（阿武隈川水系）

大河原町	※大河原町役場　庁舎	R8. 1. 23～1.30午前
柴田町	柴田町まちづくり推進センター	R8. 1. 30午後～2. 6午前（2/3・4は休館日）
角田市	※角田市役所　庁舎	R8. 2. 9午後～ 2.13午前
七ヶ宿町	※七ヶ宿町役場　庁舎	R8. 2. 13午後～2.20午前
村田町	村田町民体育館	R8. 2. 20午後～2.27

注意⇒ ※土日祝は除く いずれの会場も設営・撤去作業中の場合があります
※角田市：衆議院選挙のため開始日が変更になりました